

題材名	内容	時間数	題材の内容	学習のめあて		観点別評価規準	十分満足できると考えられる具体的な姿の例
いつもの学校が変身	遊	2	学校内の環境や場所の形を生かして、来校者がたのしくなるものやことを考えてつくる活動をする。	知	これまでに使った材料を使って、つくり方を工夫する。	知 見慣れた場所に新たな材料を組み合わせることを通して、動きや奥行きを理解している。	環境や場所の形状、日常の機能などから表したいものを発想豊かに思いつき、空間の構成を考え合わせながら、どのように活動するか考えている。
						技 材料の特徴を生かし、材料の組み合わせ方など活動を工夫してつくっている。	
				☆ 思	場所の特徴を生かして、アイデアを考える。	発 異なる材料や場所との組み合わせから表したいものを見つけ、どのように活動するか考えている。	
						鑑 自分や友達の活動の造形的なよさや表現の意図を感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。	
				学	友達と力を合わせて活動をたのしむ。	主 友達と力を合わせて活動する喜びを味わい、場所を変身させる学習活動に主体的に取り組もうとしている。	
おしゃれな窓がある部屋で	絵	8	窓の外の風景から発想して、おしゃれな窓のデザインを考えて描くことをきっかけにして部屋の中の様子や人物を絵に表す。	知	表したいことが伝わるように、色彩の配置や絵の具の使い方などで表し方を工夫する。	知 描画材料の扱い方を工夫し、その効果を確かめながらかく。	窓の外の風景からイメージを広げ、さまざまな視点から考え、自分の経験や想像から理想の部屋やそこで過ごす人物を考え出し、より表したい、伝えたいことをどのように表すか考えている。
						技 表したいことが伝わるように、これまでの経験を生かしながら表し方を工夫している。	
				☆ 思	表したい部屋や人物の様子を、自分なりに表現する。	発 窓の外の風景からイメージを広げて表したいことを見つけ、形や色、構成などを、どのように表すか考えている。	
						鑑 身のまわりのものや友達の作品を鑑賞することから、造形的なよさや表現の意図を感じ取り、自分の見方や感じ方を深めている。	
				学	窓の外の風景から発想して表すことをたのしむ。	主 つくりだす喜びを味わい、部屋や人物を描く学習活動に主体的に取り組もうとしている。	

題材名	内容	時間数	題材の内容	学習のめあて		観点別評価規準	十分満足できると考えられる具体的な姿の例
模写～鳥獣戯画～	絵	6	鳥獣戯画を鑑賞して模写し、気に入った表現方法を自分の絵にも取り入れて表したいことを絵に表す。	知	鳥獣戯画の気に入った場面を模写し、出てきた表現を取り入れて表し方を工夫する。	鳥獣戯画を模写し表現を取り入れて絵に表すことを通して、形や色、奥行きなどを理解している。	つくりだす喜びを味わい、鳥獣戯画の表現について考え、表現を取り入れて絵に表す活動に主体的に取り組もうとしている。
						表したいことに合わせて墨の技法や用具による効果を選んだり、組み合わせたりして表し方を工夫して表している。	
				思	鳥獣戯画の表現のよさから、自分が表したいことを考える。	自分のイメージをもちながら、感じたことや想像したことから表したいことを見つけ、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じを考えながら、どのように表すか考えている。	
						自分や友達の作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。	
墨の達人	絵	2	筆やさまざまな用具を使って、墨のよさを生かして、表したいことを絵に表す。	知	墨のよさや特徴を生かして表し方を工夫する。	墨で描くことを通して、にじみやかすれ、動きやバランス、色の感じなどを理解している。	墨のよさを味わい、表し方をさまざまに試す中で墨の技法や用具を使ってできる形から表したいものを見つけたり、表したいことに合わせて表現を組み合わせながら、墨で表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
						表したいことに合わせて墨の技法や用具による効果を選んだり、組み合わせたりして表し方を工夫して表している。	
				思	墨の濃さや用具でできる形などから表したいものを考える。	墨の技法や用具によってできる形の感じなどから表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。	
						自分や友達の作品の工夫したところ、表し方の違いやよさを感じ取り、自分の見方や感じ方を深めている。	
				☆学	墨で描くことをたのしむ。	つくりだす喜びを味わい、鳥獣戯画の表現を取り入れて絵に表す活動に主体的に取り組もうとしている。	
						墨のよさを味わい、墨で描く学習活動に主体的に取り組もうとしている。	
				主			

題材名	内容	時間数	題材の内容	学習のめあて	観点別評価規準	十分満足できると考えられる具体的な姿の例
置いて並べて静物画	工	10	友だちと話し合いながら自分たちで配置し構成した静物を見てかく。	☆ 知 絵の具の混色や色の重ね方、筆の使い方などについて、これまでの経験を生かして工夫して描く。	知 静物の配置や構成をして絵の具で表すときの感覚や行為を通して、形や色、構成や奥行について理解している。	静物の配置や構成をして絵の具で表すときの感覚や行為を通して、形や色、構成や奥行について理解し、静物画の構想を練って、どのように主題を表すか考えて取り組もうとしている。
					技 活動に応じて材料や用具を活用するとともに、前学年までの水彩絵の具に関する経験を生かし、絵の具の混色や色の重ね方、筆の使い方を組み合わせるなど、表し方を工夫している。	
				思 形や色のバランス、高さや奥行などを考えながら配置や構成をし、静物画の構想を練る。	発 形や色などの造形的な特徴をもとに、友だちと話し合ったことや感じたことから表したいことを見つけ、形や色のバランス、高さや奥行きなどを考えながら配置や構成をし、静物画の構想を練って、どのように主題を表すか考えている。	
				学 自分たちでモチーフを配置することや、見て絵に表すことをたのしむ。	鑑 自分や友達の作品について、どんな思いで描いたのかについて考えたり伝え合ったりして、自分の見方や感じ方を深めている。	
動いてクレイアニメーション	工	6	紙粘土でオリジナルキャラクターをつくり、友達と協力してクレイアニメーションをつくってたのしむ。	知 キャラクターの動かし方やコマのつながりを工夫する。	知 オリジナルのキャラクターでアニメーションをつくることを通して、動きを理解している。	積極的に友達とアイデアを出し合ったり、撮影しようとしたりして、協力してクレイアニメーションをつくる学習活動に主体的に取り組もうとしている。
					技 お話をもとに、キャラクターの動かし方や撮影のしかたを工夫して表している。	
				思 キャラクターに合わせた動きとお話を考える。	発 キャラクターからお話を想像して表したいことを思いつき、動かし方やコマのつながりをどのように表すか考えている。	
				☆ 学 友達と協力してクレイアニメーションをつくることをたのしむ。	鑑 友達の作品の表現の意図や特徴、動かし方による違いなどについて、自分の見方や感じ方を深めている。	
					主 友達とアイデアを出し合い、協力してクレイアニメーションをつくる学習活動に主体的に取り組もうとしている。	

題材名	内容	時間数	題材の内容	学習のめあて	観点別評価規準	十分満足できると考えられる具体的な姿の例
一枚の板から	工	16	生活がたのしく便利になるものをつくる。	☆ 知 これまで学んできたことを生かして、材料や用具の使い方を工夫する。	知 生活がたのしく便利になるものをつくることを通して、形や色、奥行きやバランスなどを理解している。	生活がたのしく便利になるものをつくることを通して、形や色、奥行きやバランスなどを理解するとともに、これまで学んできたことを生かして、材料や用具の使い方を工夫し、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。
				技 これまで学んできたことを生かして、材料や用具の使い方を工夫し、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	技 これまで学んできたことを生かして、材料や用具の使い方を工夫し、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	
				発 使う場面を思いうかべながら、板材で生活がたのしく便利になるものを思いつき、どのように表すか考えている。	発 使う場面を思いうかべながら、板材で生活がたのしく便利になるものを思いつき、どのように表すか考えている。	
				鑑 表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりして、自分の見方や考え方を深めている。	鑑 表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりして、自分の見方や考え方を深めている。	
				学 生活がたのしく便利になるものをつくることをたのしむ。	主 生活がたのしく便利になるものをつくる学習活動に主体的に取り組もうとしている。	